



ちぎり絵・貼り絵

いよいよ今年度最後の月を迎えました。子どもたちは入園したばかりの頃は保護者の方と離れるのが不安で涙が止まれない子もいましたがニコニコで登園できることが増えたこと嬉しく思います。そして他にもできるようになったことがたくさん増えてきました。保護者の方々には今年度、たくさんのご理解とご協力を頂きありがとうございました。



節分

先月2日は節分だった為、みんなで豆まきの代わりにボール投げをしました。少し怖さ控えめの鬼たちに子どもたちは一生懸命ボールを投げることができました。「鬼さんバイバイね」と活動の終わりを伝えると寂しそうに小声で「バイバイ」と言う子、悲しくて泣いてしまう子もいました。みんな、ニコニコで活動できました。



※園だよりの写真はホームページなどの全ての個人情報に同意頂いている子だけを載せています。ご不明な点などがございましたら職員へお声掛け下さい。

先月は初めてちぎり絵と貼り絵をし、共同製作をしました。色画用紙をちぎることは摘まんだり、手首を動かしたりと指先を使い細かい作業ですが、保育者が少し切れ目を入れたり、一緒に手を持ってすることで子どもたちは集中してちぎることができていました。ちぎった後はパラパラ〜とちぎられた色画用紙を床に落としたり、上に投げて楽しみました。別日にはみんなでちぎった色画用紙を大きな1枚の模造紙にのりでペタペタ貼りました。園でのりを使うのは初めての子もたち。のりに興味津々でみんなで交互に“のりで塗る人”“塗られた所に色画用紙を貼る人”になって楽しむことができました。のりのペタペタした感触に不思議そうにしていました。

